

郡山市民食糧問題懇話会
西田地区特産
「梅の収穫」と「梅干しづくり体験」を開催



ターゲット 2. 4

2025 年 6 月 24 日
郡山市農業委員会事務局
局長 渡辺 啓一
TEL : 924-2488

SDGs ターゲット 2.4 「災害に対する適応能力を向上させ、持続可能な食料生産システムを確保し、強靱な農業を実践する」

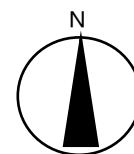
食糧と農業の現状について市民の方々の理解を深めるため、地元農産物の生産現場を見学し、食品の加工体験を行う「梅干しづくり体験」を開催します。毎回好評をいただいている農産加工体験は、今回で 68 回目となります。

- 1 月 日 7月1日(火) 9:00~15:00 (雨天実施)
※中央公民館に集合し、大型バスで移動
- 2 参加者 事前に応募いただいた市民の方 約 30 名 (応募多数により抽選実施)
- 3 内 容 (1) 西田地区の梅生産団地での収穫体験 (9:30~10:20)
場所: 西田町 梅ロードの梅園
(2) 地元の米集出荷貯蔵施設の見学 (11:00~11:30)
場所: JA 福島さくらカントリーエレベーター (日和田町字泥夫 9-1)
(3) 梅干しづくり体験 (13:10~14:10)
場所: 郡山市中央公民館 1 階 調理室
講師: 畑中 成純 先生 (畑中料理研究所所長、郡山市民食糧問題懇話会企画委員長)
- 4 取材について
上記日程のいずれの場所でも取材をお受けいたします。
なお、(1) の収穫体験の場所の詳細は、裏面のとおりです。
- 5 主 催 郡山市民食糧問題懇話会
共催: 郡山市農業委員会
後援: 郡山市、国営郡山東部地区営農推進協議会、福島民報社、福島民友新聞社

＜郡山市民食糧問題懇話会＞

郡山市民食糧問題懇話会は、昭和 51 年 2 月に市内の経済団体、消費者団体など、各界各層の有志によって設立され、日本の食糧・農業問題についてさまざまな角度から議論を行っています。「農産加工体験」のほか、学校農園にさつまいも苗を配布し、子ども達に農業体験を通じて食糧と農業の大切さを学んでもらう「学校農業奨励事業」や、食糧と農業を作品のテーマとした「食と農に関する写真・絵画コンクール」など、幅広い啓発活動を展開している。

梅収穫体験実施場所 案内図



拡大図

